

地産地消、夏の風物詩

倉敷の文化と暮らそう

毎日の生活を、

地域の人へ

「花ゴザ誕生のまち、倉敷」として、明治から平成にかけて国内に留まらず世界を魅了した倉敷の産業の一つ「花ゴザ・い草」文化。

花ゴザや畳の材料でもある「い草」には表皮の中にスポンジのような海綿体があり、空気中の毒素(アセトアルデヒトなど)を吸着し、お部屋の湿度調整も行うなど、草自身が呼吸することで様々な効果をもたらしてくれます。

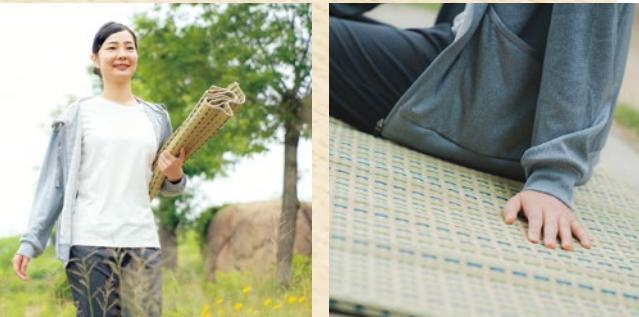
い草は、風通しの良い和風建築との相性が良く、外との環境と共存することで人々の生活を助けてきました。

湿度の高い夏は湿気を吸い、冬にはため込んだ水分を放出し適度な湿度を保ってくれます。

しかし、生活様式が変化する中で、機密性の高い現代の建築や、洋風建築の需要の高まりなどから次第に選択肢から外れていきました。

今、それぞれのパーソナルスペースや空気の入れ替えなどが非常に重要視されている中で、「い草」のもつ本来のチカラと倉敷独自の産業という魅力がみなさまの活力の一つになればと考えています。

制限される生活の中でも、心にゆとりのある暮らしのきっかけとして、花ゴザをお楽しみください。



2020
KURASHIKI
IGUSA
FESTIVAL

倉敷いぐさ祭り

倉敷が誇るいぐさ製品を多数展示＆販売いたします

自己申告で
OK!

「くらしき割引」で10%OFFにて販売!

2,000円(税込)以上
お買い上げの方

駐車場
2時間無料

美観地区をちょっと
散策もOK♪

お得な商品も多数!訳あり市開催

い草の日焼けや、製造過程で発生した規格外の加工など、品質には問題のない訳ありの商品をお得にご提供します。※訳あり市の商品は「くらしき割引」の対象外となります。

出展一覧

- 花ゴザ・い草民芸小物
倉敷いぐさ 今吉商店
IGUSA LABO
萩原株式会社
建部商店
須浪享商店
ネイチャーアプローチ
- 畳縁・畳縁小物
高田織物株式会社
松井織物株式会社
タタミエン
- 資料展示
三宅松三郎商店
備中西阿知花蓮組合



倉敷と花ゴザ

今からおよそ八百年前のこと。神功皇后が三韓征伐の帰りに今の倉敷市二子にあった神社に立ち寄られた時、谷あいに生えていた美しい草を使って里の人々に筵を織らせたところ、とても気に入られたといいます。その美しい草こそ、現代の私たちの生活に馴染みの深い「い草」だったと伝えられています。

当時、倉敷市の一帯は大小の島々が点在する海でした。高梁川などが運んでくる土砂で徐々に浅くなり、江戸時代に干拓が本格化して、現在のような広い農地が生まれます。しかし、干拓して間もない農地は、塩分が多く含まれ、稻の栽培には向きません。そこで、「綿花」や「い草」など、塩分を含む土地でも育ち、土地の塩抜きができる作物が広く栽培されました。

このことは、やがて織維産業の町として栄えることとなる倉敷市の礎になっていきます。中でも、「い草」を加工した「畳表」は、早くから全国的に高い評価を受けることとなり、「畳縁」と併せて、そのブランド力は高まっていきました。

さらに、明治維新を迎えると、「い草」の加工に、西洋の技術も導入。磯崎眠庵による「錦莞筵」の発明を皮切りに、相次ぐ技術革新と創意工夫の連続によって、倉敷市の「花ござ」は世界に通用する貴重な輸出品となっていました。

以来、「い草」の栽培とともに、「畳表」や「畳縁」、「花ござ」、「捺染花筵」など、「い草」の加工でも活気づきます。その後、昭和三十九年頃をピークに、栽培は減少していきましたが、産地に根付いた高度な加工技術は、今もこの地に伝わり続けているのです。

い草の魅力

空気清浄

湿度調整

天然素材

い草の表面はツルツルとしたガラス質で汚れに強く、中の海綿体には空気中の毒素を吸着する作用があるほか、天然素材特有の「呼吸」をするため、湿度が高い時には湿気を吸い、乾燥時には溜め込んだ水分を外に吐き出すなど、天然の湿度調整機能も兼ね揃えています。

その他にも、香りには【フットチップ】【バニリン】【α-シベロン】【ジヒドロアクチニジオリド】などの成分が含まれており、リラックス効果や、集中力向上、消臭効果などの手助けをします。

い草には木炭に匹敵する吸湿能力があり、スポンジのような内部にたくわえた水分を放出・吸収し、空気の湿度を調節します。例えば6畳の部屋にい草を敷き詰めた場合、約0.7リットルの水分をたくわえることができます。汗ばむ季節にもべつかずサラッとしているのもこのためです。い草は呼吸器系にも優しい天然素材なので、高温多湿の日本で「い草」は昔から重宝されてきました。

